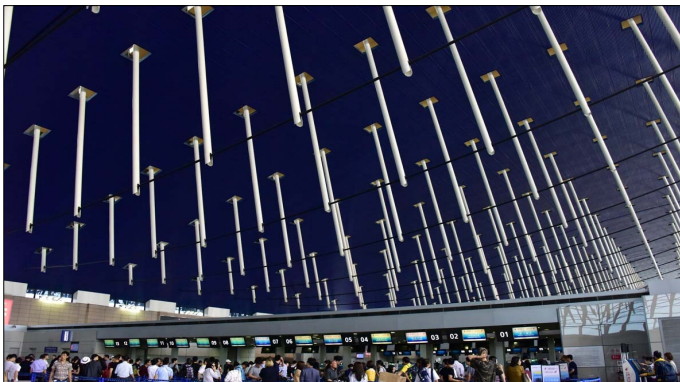


////////////////////////////////////NPO法人 高蔵寺ニュータウン再生市民会議発行 (☎080-4540-3553)

6月の「どんぐりsカフェ」から 「NT未来プラン」策定巡り意見交換

6月18日の「どんぐりsカフェ」は、「公募委員から見た高蔵寺ニュータウン未来プラン」と題し、公募委員の林正彦さんが講演を行った。

林さんによると、未来プラン策定委員会の進行は、あらかじめ作成された原案に沿っての意見交換であり、それと相違した発言はほとんど取り上げられなかった、という。骨子案による説明がなされたが、実現性や資金の裏付けなどがいまいなこと。URの姿勢が消極的であること。プラン自体の市民へのPR不足、などの懸念や疑問が残った。



夢誘うターミナル（上海・浦東空港） 森 健

今後については、プラン推進に向かって推進協議会を地区ごとに設け、機動的な体制を作り、また、まちづくり会社に旧藤山台東小の施設などの管理運営を任せていく、との案が市より示された。林さんは、委員会閉会后に市担当部署に追加の要望書を提出したことや、パブリックコメントに意見書を提出したことも言及した。

この講演を受けて参加者が意見交換を行ったが、やはりURを抜きにしては考えられないこと。今、高森台地区などで動きがあるが、県、UR、市それぞれがバラバラでどこがイニシアティブを取っているのかわからないこと。「未来プラン」は「ハード」面の提案が多いが、大切なのは「ソフト面」の充実では、との重要な問題点の指摘があった。また、リ・ニュータウン計画「概要版」の成果指標の数字の根拠がよく分からないなどの意見も出た。住民自身が、まちづくりに対して主体性を持って参画していく姿勢や、お互いに協働していくことの大切さを改めて感じる集いとなった。（長谷川 光男）

どんぐりsから

●先日、愛知建築士会の「地域貢献活動助成金」の申請書類を提出しました。申請は今年で3年目になりますが、この助成金は「すまいとくらし相談」事業の大きな支えになっています。「すまいとくらし相談」事業は残念ながら、まだ軌道に乗っているとは言えません。目下、この状況を変えるべく相談員が中心となって検討を重ねているところです。

●まずは広報・宣伝です。新たに作成した「相談チラシ」の各戸配布や、イベントでのチラシ配布、ミニコミ誌への広告掲載、すま

いやくらしに関する学習会の開催など、相談事業を理解してもらうための広報宣伝方法を検討中です。

●相談の方法も、電話、面接の2種類でしたが、ただ「待っている」姿勢だけではなく、皆さんの困りごとや、悩みごとに積極的に働きかけ、掘り起こしていく「出前相談」も模索中です。まだ課題山積ですが、この助成金でさらなる飛躍を目指したいと思っています。ご支援をお願いいたします。

（藤城 栄一）

「市民の会」のヒマワリ伸びる 「夢の桃源郷」へ一歩

高森台5丁目の高齢者福祉施設「どんぐりの森」の入り口付近に、ヒマワリがすくすく育っている＝写真。これは「高森台県有地の活用を提案する市民の会」が30人ほどの市民の方に育てていただいた苗を6月下旬に定植したもの。「市民の会」は設立4年にして、ようやく具体的な活動を展開するまでになった。



私の朝・昼・晩

心地良い畑仕事初体験

生まれ育ったのは、藤山台で職業は建築士です。全く農業の経験がない私が今年の4月から「生き生き楽農会」に参加し、玉野で畑仕事をしています。5坪の区画に4畝つくって、ナス、サツマイモ、トマト、オクラを育てています。不思議とここまでは、すくすくと育ってくれて順調ですが、この先、ちゃんと収穫までいけるかどうかは、分かりません。

農業指導もありますし、周りの皆さんに教えていただいているのですが、実際に自分が育てていくと、水や肥料にしても、今、何をしてくれるのがよいのかは、どこか手探りになります。特にナスの整枝がなかなか難しいと感じています。

ただ、そんなことを気にせず、今は楽しみながら育て、失敗しながら覚えていこうと思っています。しかし、畑仕事の魅力って何でしょうね。頭で考えると、分からないかもしれません。ただただ、夢中になれる。そのことがとても心地よいです。生活の大事な一部にしていきたいと思っています。（村上 貴彦）

このヒマワリ作戦は県有地をハナモモが咲き乱れる「桃源郷プロジェクト」のスタートと位置づけ、市民が企画、運営する「コミュニティガーデン」を目指す。今年の春には長野県阿智村の「ハナモモの里」を見学。会は原木を阿智村から移植して、「ハナモモネットワーク」を結び、ニュータウンを花であふれる街に、との大きな夢を描いている。（寺島 靖夫）

「美しい玉野を守る活動」一翼担う

「美しい玉野を守る会」は、2014年に玉野農用地利用改善組合が主体となって設立されました。楽農会も発足時から加盟しています。耕作地周辺の土手の改修や溝さらえ、草刈りや河川敷の清掃等の農地保全活動に対し農水産省から補助金が出ています。楽農会も昨年より過小ですが、補助金を支給されました。青田に立つアオサギ等、玉野はどの風景を取っても美しい絵になります。今期も全員参加で草刈り、清掃を行い、美しい玉野の自然を守っていきます。

押沢台夏祭り出店スタッフ大募集！

どんぐりsは、押沢台小学校で8月6日に開催される夏祭りに「鮎の塩焼き」と小物販売の店を出します。その販売スタッフを募集しています。お手伝いいただける方は、事務局（080-4540-3553）にお申し出ください。また、その店舗の一角を、会員や地域の方々との交流の場にしたいと思います。来訪をお待ちしています。

7月の「どんぐりsカフェ」

テーマ 高齢者介護活動の実態を知ろう
講師 村上孝雄氏（株、ケアネット・ジャパン代表取締役）
日時：7月16日（土）13：30～16：00
会場：東部ほっとステーション
（サンマルシェ南館1F）
参加費：500円

高齢者・すまい相談、困りごと生活相談

●まずはお電話ください
080-4540-3553（どんぐりS事務局）
＜面接相談会日時＞：
7月10日（日）、7月31日（日）
8月7日（日）、8月28日（日）、
いずれも会場は「東部ほっとステーション」
13：30～16：00（8月7日のみ14時～）